

真の「教職員の働き方改革」をめざして！

②業務の効率化

・学校運営の効率化が示されている。具体的な内容として、オンライン研修環境を整備し、教職員の研修に係る負担軽減や臨時の任用・産育休中の教職員に対する研修機会を提供すること、県

④保護者、地域への理解促進

香教連では、県教委が保護者、地域の方々や地元企業に対し、働き方改革の重要性や方向性についての積極的な情報提供を行うよう要望していく。また、学校が保護者や地域と連携・協働し、学校教育活動の充実が図れるよう、学校運営協議会制度（コミュニティ・スクール）や地域学校協働活動などの体制づくりの支援等についての積極的な働きかけも要望していく。

働き方改革プランの四本柱

①業務の適正化

まず、学校が直面する諸課題に積極的に対応する指導体制の推進が示されている。具体的には新しい学習指導要領の円滑な実施や児童生徒の問題行動等など、学校が直面する諸課題に積極的に対応するため、指導体制の充実を図ることとされている。

次に、サポートスタッフや専門スタッフの拡充が示されている。内容として、部活動指導員やスクールサポータースタッフ、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの配置を推進することや、スクールサポートチームの派遣や活用支援の充実を図ることとされている。

そこで香教連として、小学校における英語専科教員や事務業務を担つていただけるスクールサポートスタッフの増配置を要望していく。

③学校運営の改革と意識改革

働き方改革を進める教職員への応援と県教育委員会自らの働き方改革の二つが示されている。教職員の応援の内容として、オンライン研修等を活用した健康管理の意識付けや衛生委員会による年間計画作成・周知啓発、ワーケーライフ・バランスの観点からの総勤務時間の短縮や働き方改革に関する提案箱を設置し、アイデアを常時募集とともに、提案されたアイデアを適宜、市町教育委員会や学校へ情報提供していくことが明記されている。また県教育委員会の改革として、実施する事業のスクラップ・アンド・ビルトや業務の精選等を行い、業務改善の取組みを進めることや各市町・学校への調査や提出物の依頼について、厳選を行うとともに、調査の簡素化に努めるとされている。香教連では、総勤務時間短縮のために、各学校長への業務内容の改善指導や意識改革の促進・啓発、調査の簡素化も含めて県教委に強く要望していく。

香教連Facebook

香川県教職員連盟のFacebookがあるのをご存じですか？

香教連や各単組の行事情報や活動の様子等を掲載しています。香教連主事による「主事のつぶやき」も好評です。
是非一度聞いてみて下さい。

